



日本褥瘡学会

第12回 在宅セミナー in 岐阜（多治見）

攻める！

急性期疾患時の褥瘡に必要なマイクロクライメット ～急性期なのに、ではなく急性期だからこそ必要なんです！～

日時： 2019年12月21日（土） 13:00～17:00
（受付・展示 12:00～）

会場：バロー文化ホール多治見 2階 大会議室

定員：100名

対象：在宅における褥瘡医療に従事する方々

参加費：1000円（当日お支払いください）

プログラム

12:00：開場・受付開始（企業展示会場：2階 練習室1～3）

●12:55：開会挨拶 第12回在宅セミナー 当番世話人
柴田 章貴（岐阜県立多治見病院 皮膚科医長）

●13:00～14:00：講演1「見えないマイクロクライメットを見極める」
幡鉾 梨絵 先生（岐阜県立多治見病院 集中ケア認定看護師）

休憩・企業展示（20分）

●14:20～15:20：
講演2「急性疾患罹患時に生じる褥瘡の特徴、診断、治療、注意点について
～褥瘡は急にやってくる～」
加納 宏行 先生（岐阜市民病院 皮膚科部長）

休憩・企業展示（20分）

●15:40～16:40：講演3「在宅から行う栄養管理と治療に向けた栄養管理」
二村 洋代 先生（岐阜県立多治見病院 摂食嚥下障害認定看護師）

●16:40：閉会挨拶 当番世話人
柴田 章貴（岐阜県立多治見病院 皮膚科医長）

本セミナーは「在宅褥瘡管理者」の資格として必要な、日本褥瘡学会等が行う在宅褥瘡に関する講習の3時間に該当します。

本セミナー後にお渡しする参加証は、在宅褥瘡管理者の届け出に必要です。

詳しくは、裏面の【日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師を取得しよう！】をお読みください

★申し込み・問い合わせ先（申し込み書/会場案内:裏面）

当番世話人:岐阜県立多治見病院 看護部: 三宅 規子

〒507-8522 岐阜県多治見市前畑町5-161

TEL:0572-22-5311(代) FAX:0572-25-1246(病院事務)

裏面の参加申し込み用紙に必要事項を記入の上、FAXにてお申込みください。

申し込み締め切り：2019年 12月 6日

主催：日本褥瘡学会

後援：日本看護協会、全国訪問看護事業協会、日本訪問看護振興財団、日本薬剤師会、日本病院薬剤師会、
日本看護支援専門員協会

FAX送信書

岐阜県多治見病院 看護部 三宅 規子 行 FAX：0572-25-1246

施設名			
住所	〒		
TEL：	FAX：		E-mail：
	参加者氏名	職種 / 役職	診療科/ 勤務場所
代表者			
2			
3			
4			
5			

★セミナー終了後、受講証明書をお渡しいたします。セミナー15分以上の遅刻、早退者には、お渡しできませんのでご了承ください。

- * 会場の都合により定員になり次第締め切らせていただきます。
- * 定員を超え、お断りをする場合にかぎり、折り返しご連絡させていただきます。
- * ご記入いただいた個人情報はセミナー開催、褥瘡に関する情報提供以外には使用しません。

〒507-0039

岐阜県多治見市十九田町2-8

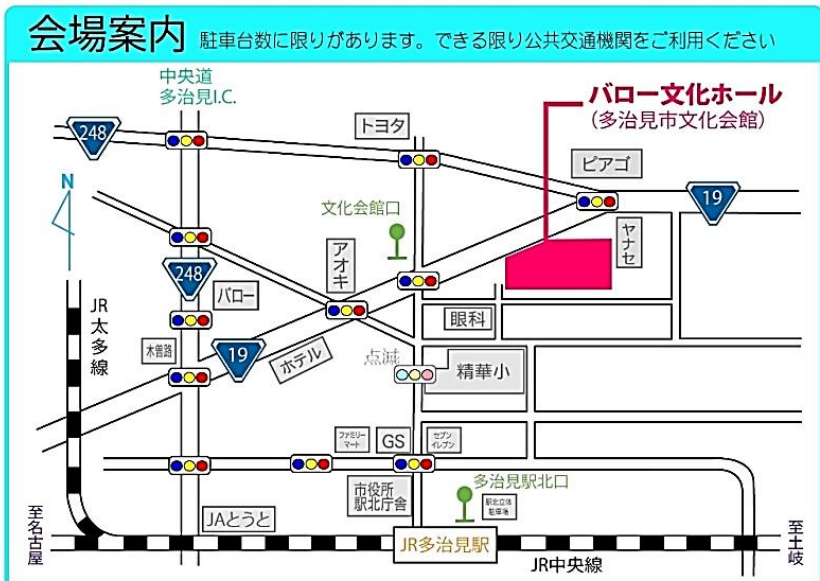
TEL.0572-23-2600 FAX.0572-23-7555

* 駐車場196台のみ

公共交通機関でお越しくださいますようお願いいたします

●JR中央本線 [多治見駅]北口から
徒歩12分
バスで約10分(多治見駅北口)

●中央道 [多治見IC]から車で約20分



【日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師を取得しよう！】

日本褥瘡学会では、褥瘡に関する予防、医療の進歩を促し褥瘡医療の水準を向上させ、国民の福祉に貢献することを目的として、認定制度を設けております。認定資格の一つに日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師(以下在宅褥瘡予防・管理師と略記)があります。これは在宅療養における褥瘡の予防、治療の啓発、向上をはかるために別に定める日本褥瘡学会認定師(以下認定師と略す)と連携を保ちながら、在宅における褥瘡の予防、治療の向上をはかることを役割としています。

申請資格は、

- (1) 看護師、医師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、介護福祉士の免許を有し、免許証取得後4年以上経過していること。
- (2) 資格申請時に日本褥瘡学会正会員であること。
- (3) 2年以上在宅療養に従事し、褥瘡の予防および医療に関与していること。
- (4) 在宅セミナー(6時間)を1回または在宅褥瘡セミナー(3時間)を2回受講し、受講証明証(参加証がこれに相当します)を提出すること。などが主な要件となります。詳しくは日本褥瘡学会HPをご覧ください。